

K Y F A 第33回九州なでしこサッカー大会

大 会 要 項 (抜粋)

1、目的 九州サッカー協会は、九州地区における女子のサッカー技術の向上と、健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とする。

2、大会名称 K Y F A 第33回 九州なでしこサッカー大会

3、主 催 一般社団法人 九州サッカー協会

4、主 管 一般財団法人 宮崎県サッカー協会

5、協 賛 モルテン(株)、名鉄観光サービス(株)、公益財団法人宮崎県観光協会

6、期 日 2021年5月8日(土)・9日(日)

8、参加資格

(1) チーム

2021年度(公財)日本サッカー協会に女子登録された加盟チームであること。

(2) 選 手

① 上記(1)のチームに大会参加申込締切日までに登録された、2009年(平成21年)4月1日以前に生まれた女子選手とする。小学生は出場できない。

② (公財)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」内のチームに所属する選手(複数人も可)については、所属チームから移籍することなく、上記(1)のチームで参加することができる。(クラブ申請書【証明書】を提出すること) 但し、参加する選手については、以下のすべてを満たしていること。

I. 上記①を満たしていること。

II. 下記種別区分のチームに所属すること。

(ア) 参加チームの種別区分が「Lリーグ・一般・レディース・大学」の場合:

同一「クラブ」内のチーム登録種別区分「高校」・「クラブ(高校生)」・「中学」・「クラブ(中学生)」

(イ) 参加チームの種別区分が「高校・クラブ(高校)」の場合:

同一「クラブ」内のチーム登録種別区分「中学」・「クラブ(中学生)」

*県予選から本大会に至るまでに、同一選手が異なるチームで再び同一大会に参加申込することはできない。但し、県予選が前年度に開催される場合に限り、同一選手が進学等により、県予選参加チームと異なるチームでの本大会の出場を認める。

(3) 外国選手

5名まで登録でき、1試合に3名まで出場できる。

(4) 選手証

(公財)日本サッカー協会登録および本大会に参加申し込みを完了した選手のみが試合に出場する権利を有する。各チームの登録選手は、原則として(公財)日本サッカー協会発行の選手証を持参しなければならない。但し、写真貼付により顔の認識ができるものであること。

*選手証とは、(公財)日本サッカー協会WEBシステム「KICK OFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またはスマートフォンやPC等の画面に表示したものと示す。

9、参加チーム

九州各県代表チームの合計8チームとする。

10、競技方法

①試合はトーナメント方式で行う。

②試合時間は一回戦を80分とし、2回戦以降は70分とする。ハーフタイムのインターバルは10分とする。

③準決勝以降において、勝敗が決しないときは20分間の延長戦を行い、それでも決定しない場合は、PK方式により進出するチームを決定する。その他の試合は、PK方式により決定する。

11、競技規則

①2020/2021年度の(公財)日本サッカー協会競技規則による。

②試合球はモルテン社「ヴァンタッジオ4900(ピンク)5号品番:F5V4900-P」とする。

③試合開始前に最大限7人までの交代要員の氏名を主審に通告しておき、うち5名まで主審の許可を得て交代することができる。

*選手交代は、後半の交代回数を3回までとする。(1回に複数人を交代することは可能)

ハーフタイムの交代は後半の交代回数には含まれない。

延長戦での交代は後半の交代回数3回に含まれるものとするが、追加で1回の交代を可能とする。

但し、延長戦に入る前のインターバルと延長戦ハーフタイムでの交代はこの回数に含まれない。

また、交代人数についても延長戦で1人の交代人数を追加することができる。(既に最大数の交代を用いてる、いないにかかわらず)

④ベンチに入れる役員は6名以内とする。

⑤本大会において退場を命じられた選手等は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。

⑥本大会期間中、警告を2回受けた選手等は次の1試合に出場できない。

⑦本大会の県予選は懲罰規定上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は、本大会において順次消化する。但し、警告の累積による場合を除く。

12、参加申し込み

①参加申込書に登録し得る人員は役員9名・選手30名を最大とする。参加申し込みした最大30名の選手の中から、各試合メンバー用紙提出時に選手最大18名、役員6名を選出する。

②参加申し込みは、(公財)日本サッカー協会WEB登録システム「KICK OFF」にて必要事項を入

力に上、参加申し込み手続きを行うこととする。尚、WEB登録システムの利用方法については別途案内する。

③PP同意書、懲罰処分（出場停止処分）についてのアンケートの原本は試合当日に提出すること。

④申し込み締切日は、2021年4月21（水）17：00までとする。

⑤参加申し込み締切り以降、選手の変更は原則認めない。但し、役員の変更は可能とする。

1.4、選手登録変更

参加申込書提出以降の選手変更は、2021年5月1日（土）正午まで（必着）とする。それ以降は認めない。（変更選手はプログラムには記載されません）但し、役員の変更は可能とする。

1.5、ユニフォーム

- a. ユニフォームについては正副2色（シャツ・ショーツ・ソックス、FP・GK用共）を参加申し込みの際に記載し、各試合に必ず携行すること。参加申し込み時に登録されたものを原則とする。正副の2色については明確な異なる色とし、同色の使用は避けること。
- b. Jクラブ傘下のチームについては、（公財）日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。また、（一社）日本女子サッカーリーグ加盟チーム又はその傘下のチームについては、（一社）日本女子サッカーリーグのユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。但し、一部でも仕様が異なる場合は認められない。この際、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得ない場合、審判員用のカラーシャツを複数色、チームで準備出来る場合のみ使用を認められる。
- c. 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別がしがたいと判断したときは、両チームの立ち合いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- d. 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別にしやすい組合せを決定することができる。
- e. チームのユニフォーム（GKのユニフォームを含む）のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
- g. シャツの前面・背面に参加申し込みの際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号については付けることが望ましい。
- h. ユニフォームの色、選手番号の参加申し込み締切日以後の変更は認めない。
- i. ユニフォームへの広告表示については（公財）日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。
- j. 縞のユニフォームに番号表示をする際、明確な識別が困難なときには25cm～35cm四方の台地に背番号を、10cm～15cm四方の台地に胸番号を付けること。
- k. ソックスの上にテープまたは、他の材質のものを貼り付けるまたは外部に着用する場合、それは着用するまたは覆う部分のソックスの色と同じ、または透明なものでなければならない。
- l. その他の項目については（公財）日本サッカー協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用

しなければならない。

17、監督会議

2021年4月26日（月）19時からWEB会議で行う。

18、表彰

優勝・準優勝チームを表彰する。表彰式は、決勝戦終了後に試合会場にて行う。

19、その他

①開会式・閉会式は、行なわない。

②大会時の怪我等については、応急処置のみ主催者にて行いますが、その後の処置については参加チームで行うこと。

③大会参加者は、各自スポーツ傷害保険に加入すること。

④本大会実施委員会内に規律委員会を組織する。委員長は女子委員長とし、規律委員会の委員人選については委員長が決定する。

⑤メンバー提出用紙：試合開始80分前までに所定の場所に出場選手の選手証と共に提出する。（ユニフォームカラーは無記入）

⑥マッチコーディネーションミーティング：責任者により「事前打ち合わせ」を行う。

・当該試合の責任者により、両チーム、審判員と各試合競技開始時間70分前に各試合会場の所定の場所でユニフォームの決定、要項確認などを行う。

・両チームのユニフォームを決定する。チームはユニフォーム正副一式を持参する。

・諸注意事項の説明等を行う。

⑦大会要項記載事項に違反した場合は、大会の規律委員会及び九州サッカー協会の裁定に従うものとする。

⑨参加チームは必ず傷害保険に加入のこと。

19、付記

雷、大雨、台風等の自然災害時においては可能な限り限られた範囲内で最大限大会を実施する。実施不可能と判断された場合は大会本部と女子委員会において対応を判断する。対応策がない場合は抽選で決定する。なお、その場合の大会参加料は、原則として返金しない。